

2019 年 10 月 24 日

2019 年度市民活動フェア参加企画 報告

市民活動フェア部会部会長 高木

市民活動フェア 9 月 27 日（金）～29 日（日）に以下の企画で参加しました。

(1) パネル展示 協議会の活動紹介

(2) ミニセミナー&ワークショップ

「人生 100 歳時代 笑顔で人生を過ごすために

～キャリアを棚卸してこれからの仕事・活動を考えよう～」

日 時：9 月 28 日（土） 14：00～16：00

会 場：2F ホール（ステージ前のフロア一部分）

講 師：三谷晃一委員

企画主旨：三谷委員によるワークショップを通して、「人生 100 歳時代」となるこれからの時代に、これまでの生活や仕事を振り返って、新たな学びへのヒントを探し、次のステップへつないでいく。

参加者数：20 人程度（関係者含む）

13：00 平和の鐘終了後、会場設営

13：30 開場（資料と用具を配布していく）

14：00 開会あいさつ（司会 高木）

14：02 県民センター所長のお話し（7 分）

14：10 ミニセミナー&ワークショップ

15：30 県民活動サポートセンター利用団体の活動紹介

（米田会長）（10 分程度）

閉会あいさつ（米田会長）

15：40 終了

係り分担： 資料準備：（原稿） 三谷委員

（印刷） 事務局

用具準備：（ガバン・鉛筆）事務局

スピーカー：事務局

司 会： 高木

団体紹介： 米田会長

総 括：○やはり事前の宣伝が十分ではなかった。

○ホールを利用した会場設定について

- ・今回の市民活動フェアの 1 つの特徴として、ホール内にブースが設置され、当日、同じ空間にさまざまな利用者が共存していたが、広い意味で直接の参加者でなくても、結果として当企画にかかわりを持たれたという効果はあった。

- ・会場設営については、前の「平和の鐘」の終了時刻が少し予定を過ぎていたこともあり、若干もたついてしまった。

○内容について

- ・事前の部会内での検討に基づいて、講師（三谷委員）が通常よりも短い時間で進めるように内容・進行を用意していたので、企画主旨は一定実現できた。

- ・三谷委員が、「平和の鐘」の主催者のお話しを意識して取り込みながら話しを勧めたことは、市民活動フェアの趣旨である「活動団体間の交流」につながり、よかった。